

平成二十二年四月八日提出  
質問第三六三号

離島のへき地保育に関する質問主意書

提出者  
木村太郎

## 離島のへき地保育に関する質問主意書

自由民主党は、三月十五日長崎県にて「ふるさと対話」を開き、広く国民の声を聞いたところ、民主党政権による政策の急進な変更や重要な予算の廃止等により現場では大混乱が起き、様々な問題が生じていることが判明した。

従って、次の事項について質問する。

一 離島は、少子化が他の地域に比べ特に加速しており、子育てのためのへき地保育が重要となっている。

離島の活性化のために不可欠である保育所の財政支援は特に手厚くすべきだが、平成二十一年度及び平成二十二年度における離島のへき地保育への支援額を伺いたい。

二 離島の子どもが減り、保育所への入所者数が減少すると、それに伴い補助金も減額され、へき地保育の運営が困難になってしまうが、右についての政府の対応策を示されたい。

右質問する。